

令和3年度シラバス（商業）

学番 30 新潟県立中条高等学校

科目名	ビジネス基礎	単位数	2単位	学年(コース)	2学年
使用教科書	ビジネス基礎 新訂番(実教出版)			授業形態	選択
副教材等	プリント、全商検定問題集ほか				

1 学習目標（科目のねらい）

この科目では、「商業の学び方」や「自分自身の進路」について考え、職業観の育成を図ります。また、経済社会の変化に対応できる能力と態度について考え、ビジネスに従事するための基礎的・基本的な知識・技術・人間関係を身に付けることを目標とします。珠算電卓実務検定電卓部門や商業経済検定3級への挑戦できるよう実技・知識ともに習得を目指します。

2 指導計画（時期、単元、学習内容、配当時間、考査等）

月	授業計画と授業の内容	時間	月	授業計画と授業の内容	時間
4	1. 商業の学習ガイダンス 2 1世紀にはばたく	13h	9	5. ビジネスと売買取引 売買取引の手順 代金決済	12h
5	しっかり楽しく学んでいこう 実技課題 電卓普通計算		10	6. 売買に関する計算 売買に関する計算の基礎 売買に関する計算の応用	12h
6	珠算電卓実務検定試験 2. 経済と流通の基礎 経済のしくみとビジネス 社会の変化とビジネスの発展	18h	11	実技課題 電卓ビジネス計算 珠算電卓実務検定試験	
7	経済活動と流通 3. ビジネスの担い手 ものの生産者・サービスの生産者		12	2学期期末考査	
	1学期期末考査		1	4. 企業活動の基礎 ビジネスと企業	9h
			2	7. ビジネスとコミュニケーション ビジネスマナー・情報の入手と活用	
			3	商業経済検定・3学期期末考査 (計64時間 55分授業)	

3 評価規準と評価方法

評価は次の観点から行います。			
関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
自ら進んで学習する態度を身に付けている。	ビジネスの諸活動への適切な対応を目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を基にビジネスの諸活動に携わる者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。	ビジネスに関する基礎的・基本的な技術を身に付け、ビジネスの諸活動への適切な対応を合理的に計画し、その技術を適切に活用している。	ビジネスに関する基礎的・基本的な知識を身に付け、経済社会の一員として望ましい心構えについて理解している。
以上の観点を踏まえ、授業態度（提出物・取組状況）・定期考査から総合的に評価します。			

4 担当者から一言

週2時間の少ない授業時間ですが、商業学習全体のガイダンスといった役割を持っています。各学習単元の成果として珠算電卓検定(6・11月)、商業経済検定(2月)に挑戦します。